

情報デザイン応用演習I

13.Wordpressによるポートフォリオサイトの制作I

目次

1. 初めに
2. 今後について(再掲)
3. Wordpressによるポートフォリオサイトの制作I
 - i. iframeの組み込み

初めに

前回の内容

- CSSのカスタマイズ
- PHPのカスタマイズ

今後について(再掲)

今後の流れ

今日が13回目ですので残り3回です。

- wordpressでポートフォリオサイトを作る
- 静的化する
- 実際に公開できるように外部サーバに設置する
- (就活で利用する)

を目標にしようと思います。

ポートフォリオサイト

本当にいろいろなスキルを見せようと思うのであれば、Wordpressではなく作成した方が良いでしょう。

[イケてるWebデザインで作られたポートフォリオサイト20選まとめ](#)

ですが、今回はWordpressを利用しましょう。

Wordpressの静的化

「Wordpressってば、コンテンツを管理するシステムなのに、それをDBを使わないHTML,CSSにしちゃうってどういうこと？」

と思われるかと思います。

静的化できないサイト

もちろん、ユーザがログインしたりするようなDBがどうしても必要なサイトでは利用できません。

しかし、ポートフォリオサイトの様に、一度作ったら、ページの更新はするものの、ログインや検索機能が必要ないページの場合、静的化にはメリットがあります。

静的化のメリット

バックエンドの計算をせずに、静的ファイルをサーバは送出するだけですので、非常に高速なサイトを作成することができます。

また、悪意のある攻撃/マルウェアといった脅威から守りセキュリティを強化させることもできます。

静的化のデメリット

一度、書き出して、サーバにアップする、という「デプロイ」という作業が必要となります。

なぜこれにトライするの？

- Wordpressで本当に利用できるサイトを作ると有料になるから
- 無料で利用できるgithubに慣れてほしいから

この2つになります。

- Simply Static
- WP2Static

等いくつかプラグインがあり、検証しながらどうやっていくか考えていこうと思います。

最終課題

wordpressで制作したポートフォリオサイトを静的化し、githubで公開せよ。
githubのURLを提出せよ。

Wordpressによるポートフォリオサイトの制作I

ポートフォリオサイト

課題の準備をしていきましょう。

1. 掲載する内容を考える
2. メニュー構成を考える
3. テーマを決定する
4. カスタマイズ

Localでは簡単にサイトを増やせますから、新たに追加してもOKです。
(そうすると、前回のを実験に使えます。)

掲載する内容を考える

どんな作品を持っているでしょうか？これまでの演習の中から使えるものをピックアップしましょう。

掲載できる作品がない...これに該当する人は、インターンシップでもポートフォリオを求めるところが出てきている様です。早急に色々考えましょう。

HTMLでiframeを使う方法【初心者向け】

掲載する内容を考える

どんな文章を掲載するか考えましょう。

メニューを考える

固定ページ・投稿ページの仕組みを考えてからメニューについて考えましょう。

ヘッダー・フッター等のカスタマイズ

記事の部分以外のデザインをテーマをベース考えましょう。

テーマの決定が必須です。(子テーマ作成も忘れずに)

そして、外観-カスタマイズでできるところはそこで変更してみましょう。

それで足りないところは、`style.css`を変更しましょう。

固定ページ・投稿のサンプルページの作成

ある程度中身を入れた上で、デザインも整えていきましょう。

フィニッシュ

ページのコンテンツを埋めていきましょう。

iframeの組み込み

Canvasの課題を埋め込んでみる

例えば4回目のCanvas課題をWordpressに埋め込んでみましょう。

1. サーバ上にファイルを設置
2. iframeで埋め込む

サーバ上にファイルを設置

1. Localで左のサイト名から右クリックで「goto site folder」
2. app/publicの中にhtmlフォルダを作成
3. そこに該当するhtmlファイル(他に必要なものがあればそれも)をコピーする
4. サイトトップのURL/html/04-306.htmlなどとして、表示されることを確認しよう。

自分の場合は

<http://test2.local/html/04-306.html>

で確認できました。

iframeで埋め込み

1. 投稿か固定ページを新規追加

Gutenbergの場合

Gutenbergなら「+」して「全て表示」から「カスタムHTML」を追加

Elementorの場合

html ウィジェットを追加

```
<iframe style="width: 100%; height: 800px;" src="/html/04-306.html"></iframe>
```

のように記述しましょう。

それでは作業に取り組んでいきましょう。

今日は、13回目

- 14回目：7/14 静的化について・githubについて
- 15回目：7/21 講評会

の予定で行こうと思います。

まだ時間はありますが、静的化・githubについての使い方を順に学んでいきます。

githubへの提出が7/21 16:20ってことになりますね。

終わり